



TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2659回 例会
プログラム
生保を活用した退職金積み立て
No. 2511 4月1日(木)

次週以降の予定
4月8日(木) 畜産試験場跡地活用構想について
4月14日(水) GSE受入(夜間例会)
4月22日(木) 次年度委員会例会

第2658回 例会報告

2010年 3月25日(木)

会長挨拶・報告



3月末末というのにまだ寒い日が続くそうです。会長報告を申し上げます。3月20日より22日まで戸井・和作・篠島ご夫妻・柳義文・柳弘二・田中・戎谷・細田・奥山各会員と私13名で米山記念館・西伊豆の旅に行きまして。天候は悪くはなかったのですが、黄砂の影響で2日目迄は富士山は見えず、3日目にして初めて富士山がしっかり見えるという状況でした。しかし観光は順調に進みました。日本平の久能山東照宮・金山等記憶に残るものも多いたのですが、一番良かったのはやはり米山記念館でした。記念館そのものは大きさもほどほどでありますし、特別見て驚くものもありませんが、それでもロータリーの歩み・米山翁の業績は非常にしっかりと頭に刻むことが出来ました。私にとりまして米山翁はロータリーの日本創始者という事でありましたが、単にロータリークラブの米山翁という事でないという事が非常に良くわかりました。生まれ育った地域においても勤務された"三井銀行"においても米山翁は奉仕の精神をしっかりと発せられ"日本の奉仕"の先達として日本の代表とも言える方でありました。その精神のわずかでも引き継げる事を非常に嬉しく感じる事の出来る視察でありました。

幹事報告



1. 赤平・砂川IRCより4月のプログラム届く。
2. 滝川市教育委員会より、「風がみつけた街」たきかわ音楽祭に係るチケット販売の依頼がきております。皆様のご協力をお願い致します。プラタナス・コスモス共通チケット一枚1,000円となっております。
3. 来週4月1日(木)、午後6時30分より第16回定例理事会を開催致します。役員・理事の方は予定に入れて下さい。また、6月担当例会をお持ちの各委員長さんは、事業実施計画書の提出をお願い致します。

委員会報告

国際奉仕 坂本和繁委員長

今日皆様の元に案内文書が入っていますが、2360地区GSEチームの歓迎式を4月14日(4月15日例会のくり上げ)に実施致します。歓迎式は懇親会も兼ねてます、アルコールも出しますので車での来場はご遠慮願います。案内が遅くなり申し訳ございませんが、大勢の参加をお願い致します。

先週のプログラム

《社会奉仕委員会担当例会》

ゲスト卓話



鷺尾昌法 社会奉仕委員長挨拶
皆様 本日は社会奉仕委員会担当例会ということで、中空知広域水道企業団工務課長の高橋一美様をお招きしてのゲスト卓話です。2510地区ではタイのノンカイに浄水器を滝川ロータリークラブとしてプレゼントしています。世界には水事情が悪い所がたくさんあります。その中で、滝川で飲んでいる水がどのような状況かを確認していただければと思います。
高橋様のプロフィールですが、昭和31年に滝川で生まれ、滝川高校から北見工業大学を経て、昭和54年に滝川市に奉職され水道部・土木部を経て、現在の中空知広域水道企業団に至っております。末松会員から本日の講師の推薦を受けました。それでは水のスペシャリストのお話を聞き下さい。

世界の水問題と中空知の水



中空知広域水道企業団 高橋一美様
中空知広域水道企業団の高橋と申します。本日はこのような場所でお話する機会を与えて頂き、たいへん光栄です。不慣れで、皆さんにお役に立つような話ができるかどうか心もとないのですが、よろしく申し上げます。

1. 中空知広域水道企業団

まず、私の所属であります中空知広域水道企業団についてご紹介します。当企業団は平成18年度に滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町の水道事業及び滝川、砂川、歌志内へ水を送っていた水道用水供給事業が事業統合いたしました。尚、当企業団の給水人口は73,458人です。

2. 地球上の水

次に、地球的な問題に移りたいと思います。ここで、問題ですが地球は水の惑星と言われておりますが、では実際に人が簡単に使える状態の水は地球全体のどの程度あるのでしょうか。

こういう問題ではやはり最も小さい数字ということになりますか。正解は0.01%です。地球には13億5千万立方キロメートルの水があると言われておりますが、その97.5%は海水です。海水でも使えないことはありませんが、最先端の施設と大きなエネルギーが必要になります。

残りの2.5%が淡水ですが、そのうちの70%は水です、残りの29%ほどは地下水で開発途上国等では簡単に利用できません。残りは地上にある湖沼や河川などですが、汚染されているものなどがあり、結局は人間が簡単に使える水は地球全体の水の0.01%とされています。

3. 世界の人口推移と水需要

次にその水を使う人間についてですが、2009年で世界の総人口は68億とされていますが、40年後には93億人となり現在の1.4倍程度になります。

さらに水についてですが、世界水ビジョンでは2025年で40億人が水ストレスに直面すると想定しています。水ストレスとは降雨等から再生可能な水資源に対して40%以上を人間が使っている場合を水ストレスが高いと定義をしています。

4. 日本が輸入している水

仮想水という考え方があります。たとえば牛肉100gを作るには2,060L、豚肉100gでは590L必要です。こうして輸入している食品を水に換算したものが仮想水と言われるものです。東京大学の沖先生という方が計算されたのですが、海外から輸入している仮想水が640億立方メートルだそうです。ちなみに国内で食糧生産に使われている水が570億立方メートルで、カロリーベースでの食糧自給率は40%となっているようです。

5. 気候変動と身近な水

次に世界的な気候変動の問題ですが、温暖化や小雨化もしくは局地的な豪雨化などの現象が現れています。この地域でも平成20年に小雨化による河川水位の低下がありました。中空知広域水道企業団の浄水場は空知川から取水していますが、この時、取水量が不足するという事は無かった訳ですが、水質に変化がありました。このように、気候変動の影響が身近な皆さんが毎日使っている水道にも現れているということです。

6. 浄水場の仕組み

工程としては単純なようですが、原水は天候や季節、その他の要因により時々刻々変化します。そのため、人が常時監視をして適切な処理をしなければ、安全な水をつくる事はできません。浄水場はすべて機械にまかせておけば安全な水が出てくるという浄水器のような訳にはいかないのです。

7. 水道水におけるリスク

このように私達は空知川の原水を使っていますが、取水から40kmほど上流の滝里ダムに貯水された水を放流してもらって使っています。この流れてくる間に生活圏や農業、畜産などの生産活動および各種工場排水等もあり、様々なリスクがあります。

ここに示すのは水道水のリスクのほんの一部ですが、まず、クリプトスポリジウムです。これは大きさが5マイクロメータほどの病原性原虫で、厄介なのは塩素消毒で死にません。人間の体内に入ると激しい下痢を引き起こし、大量に増殖したクリプトが便とともに体外に出ます。健康な人は下痢だけで回復する場合がありますが、免疫力が低下している人には致命傷

になる場合があります。当浄水場の原水にもこのクリプトが検出されたことがありますので常時その危険性があります。しかし、厚生労働省のクリプト対策指針のろ過水濁度を0.1度以下に適切に管理することにより、クリプトが存在した場合でも確実に取り除くことができます。

これらのリスクのほかにも原水には様々なリスクがあるため、この写真、少し小さいですが、水槽に魚を飼っています。ここに新しい原水を入れて魚の状態を常に監視しています。

8. 水道の水質基準

この水質基準は体重60kgの人が1日2L毎日一生涯飲んでも問題がないレベルで定められています。このように非常に厳しい水質基準で水道水は管理されています。ちなみに国のミネラルウォーターの製造基準は18項目の水質基準しか決められていないようです。

9. 終わりに

世界の水問題と中空知の水問題は直接的には結びついてはいませんが、身近な水にもいろいろな問題があるということの一端をご紹介させていただきました。最後に当企業団浄水場は事前に申し込み頂ければ見学も可能です。これで私の話を終わらせていただきます。本日はたいへんありがとうございました。

ニコニコBOX

川口 義弘会員

初めて米山梅吉記念館を見させて頂いて！米山氏の功績が良くわかりました。

柳 義文会員

米山記念館訪問と静岡・伊豆地方の春を満喫し無事帰りました。お世話に成りました川口会長はじめ13名の同行各位に感謝します。

柳 清二会員

滝川RC旅行同好会の静岡旅行に参加、特に米山梅吉記念館を訪問し、ロータリークラブの設立時の意義とロータリー活動・奉仕の精神を学んで来ました。

坂本 和繁会員

結婚記念にお祝いを頂いて。

鷲尾 昌法会員

担当例会を終えて!!滝吹が全国大会で銀賞を頂いて来ました。これから滝川音楽祭も始まります。皆様よろしくお願い致します。

会長／川口 義弘
幹事／竹田 行宏
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM 0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。